

♪ようこそ！吉野熊野国立公園へ♪

7月後半に宇久井半島で見られるなかまたち！



「モンキアゲハ アゲハチョウ科」
開長 110-140mm。日本最大級のチョウで後翅の白い紋が目立つ。ふわふわと飛びながら縄張りを巡回する。



「クマゼミ セミ科」
全長 60-70mm。翅は透き通り、付け根付近の緑色の翅脈が目立つ。鳴き声は「シャアシャア」と甲高い。



「カナブン コガネムシ科」
体長 22-30mm。四角い頭部と光沢のある体が特徴的。クヌギなど広葉樹の樹液をエサとする。



☆「ハマボウ アオイ科」☆
内湾や河口に生える落葉低木。学名は *Hibiscus hamabo*。河川改修等の影響により群落は減少している。



☆「ヒメヒオウギズイセン アヤメ科」☆
南アフリカ原産で、明治の中頃に観賞用として導入された。繁殖力も旺盛で、全世界で野生化している。



☆「ハマオモト ヒガンバナ科」☆
一般にはハマユウと呼ばれている。暖地の海岸沿いに生える常緑多年草で日没から強い芳香を放つ。



「ハマナタマメ マメ科」
海岸の砂浜に生えるつる性の多年草。葉はクズによく似ている。花の大きさは 3cm。豆果は 10cm 程と大きい。



「グンバイヒルガオ ヒルガオ科」
熱帯から亜熱帯の海岸に分布する。葉が軍配に似ていることから名付けられた。本州で花を見られるのは珍しい。



「ハマカンゾウ ユリ科」
海岸近くの草原や砂浜に生える多年草。花はノカンゾウに似ているが、常緑のため冬でも葉が残る。

☆印はビジターセンター周辺でも咲いているので、車イスで見に行くこともできます
地…地玉の浜で観察することができます。

宇久井半島では様々な花や昆虫などを観察することができます。
皆様のお越しをお待ちしております(^0^)/

※ごみは持ち帰りましょう！
※畑に無断で入らないようにしましょう！
※植物や生き物を大切にしましょう！

2024 年 7 月後半号
宇久井ビジターセンター



吉野熊野国立公園
宇久井半島

＜散策時間の目安＞

○ビジターセンター～地玉の浜コース (片道約15分)
① → ② → ④ → ⑤ 約700m

○ビジターセンター～駒ヶ崎灯台コース (片道約25分)
① → ② → ③ 約900m

○ビジターセンター周回コース (一周約40分)
① → ② → ④ → ⑥ → ① 約1200m

○ビジターセンター～千尋の浜コース (片道約20分)
① → ⑦ → ⑧ 約1200m

○ビジターセンター～外の取コース (片道約20分)
① → ⑦ → ⑨ 約1200m



至 R42

自然観察の森

赤灯台

地玉(じごく)の浜

駒ヶ崎灯台

夏版

フェリーターミナル方面
通行できません

クロサギ

千尋の浜

(上地の浜)

千尋の浜方面

メジロ
キジバト
ヒヨドリ
ウグイス

南紀勝
休暇村

外の取

松尾展望広場

凡例

-  駐車場
-  あすまや
-  案内板
-  展望地
-  水道
-  お手洗い
-  自動販売機
-  車道
-  舗装路
-  林内の遊歩道
-  階段

